

# かりやす

劔岳公民館だより 令和8年8月号

2026年8月15日発行

あわらし市欄18-10 TEL74-1849

メールkomin-kengaku@city.awara.lg.jp



## 先人への感謝・慰霊をこめて！

8月2日（日）朝7時から、遺族会、区長会などから計9名が共同で忠魂碑ならびに劔岳小学校跡石碑周辺を清掃しました。毎年この時期に一週間後に行われる戦没者慰霊祭を控え清掃しています。

## 戦没者をしのぶ、平和の誓い新た

8月9日（日）劔岳地区戦没者慰霊祭が劔岳公民館多目的大ホールにおいて、しめやかに執り行われました。

戦後81年を迎え、平和な日本での生活を先祖に感謝し、いつまでも続きますよう。また、この平和が日本のみならず、全世界に広がることを祈っていました。



## 土地改良事業研修会

7月28日（火）劔岳公民館において「土地改良事業研修会」が行われました。

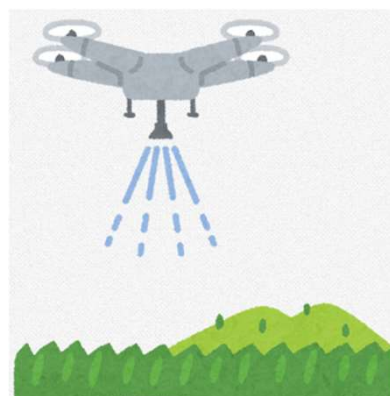
各区長をはじめ、土地改良理事や各区の農業関係者28名が劔岳地区の農地に関わる課題解決のため、研修会に臨みました。

内容は全国の基盤整備、コストの低減策、高収益作物導入事例など概略説明がありました。

また、永平寺町のコスト低減と多角化やあわらし市内の当地区のような中山間地区の事例なども紹介されました。

参加者からは後継者不足や農業意欲が減少していく中で、なかなか難しいのではなどの意見も出されました。理事長からは農地の基盤整備をして、その価値を高めることで、後継者が現れたり意欲も沸いてくる。今こそ前向きに検討が必要だ、と強調していました。

各区での検討、劔岳地区まとめはたいへんですが、まずは現状を認識し、今後の農地を考えるきっかけとなりました。



## かりんて祭概要決まる！

7月22日（水）第45回劔岳かりんて祭の企画委員会が開催されました。会合では各区長をはじめ、各会代表者が「かりんて祭」の概要を協議、意識合わせをしました。各団体は協議の結果を持ち帰り、運営支援、模擬店出店の検討、準備を進めていく予定です。

### 【開催概要】

期 日：令和8年11月23日（月、祝）

9時～14時

会 場：劔岳公民館前広場・多目的大ホール

内 容：かりんて汁、劔岳手打ちそば

農産物販売、各種模擬店、作品展示



2024 かりんて祭

## 小学生とふるさとの山を探索しよう！

9月25日（金）金津東小学校課外授業「城ヶ岳古墳」探索が予定されています。劔岳地区振興協議会では、それに合わせて探索道の下刈りなど準備します。また、当日は小学生のサポート役として協力できればと「城ヶ岳古墳探索ツアー」を企画しました。

このルートはとても歩きやすい山道です。あなたも子供たちと楽しみませんか。



期 日：令和8年9月25日（金）

集 合：劔岳公民館 受付9時～ 9：30出発

参加費：500円（保険代、補給、他）

申込み：9月11日（金）まで

※当日参加可能但し一日保険未加入

※同時に小学校課外授業のサポート役（伴走）も兼ねます。ともにいい汗流しましょう。

主催：劔岳地区振興協議会 協賛：劔岳文化共栄会

共催：金津東小学校



古墳探索ツアー 2022.4月



## 劔岳地区の主な行事予定

8月22日（土）AM コサージュ作り教室 公民館

9月 2日（水）AM 同教室 2回目 公民館

9月 9日（水）夜 かりんて祭実行委員会

9月20日（日）AM 献上米刈り取り式 東山園場

9月25日（金）AM 城ヶ岳古墳ツアー

（金津東小学校課外授業）

10月5日（月）夜

運転者講習会 公民館

10月6日（火）PM 13:30～

スマホ相談会 公民館



## 劔岳公民館回収BOX についての留意点

### 乾電池・蛍光灯などの処分方法

※「乾電池」は公民館の玄関の外に設置の専用回収ケースへ

※「蛍光灯・電球・LED・水銀体温計類・使い捨てライター」は公民館の玄関内に設置のそれぞれの専用ケースへ

いずれもビニール袋から出して下さい。

※蛍光灯電球類で割れたものは各御家庭で**危険物**として処理して下さい。



2026.4月～

### ➡ボタン・コイン電池共に可能に



ボタン・コイン電池を出す際には、他の電池と触れて**発熱・発火**する恐れがあるため、必ず**電極にセロハンテープ**を貼って出してください。

その他、ごみの分別・収集についてはあわら市に問い合わせをして正しく処理しましょう。

（生活環境課 73-8017）

**編集後記** ●異常気象が通常に。毎年「例年になく」異常な暑さに！異常な雨量に！降雪量に！とよく耳にします。以前から騒がれていた気候変動がここに来て加速している感じです。学説的にはいろいろあるようですが、変動しているのは事実です。まずは身の回り対策から実行です。

●文明の発達が目まぐるしいですね。先生や人生の先輩方から教わってきた以前とは異なり、対面ではなく、対パソコン対スマホに頼る時代になってきました。便利といえば便利ですが、味気ない時代です。子供の日記から、読書感想文、大学の論文までAI活用。正しくない情報もあります。大きく道をそれない為、対策を講じる必要があります。例えば二三人の友人に聞く、別のツールで検索する。一番は色んな情報・回答を集めて、自分自身が熟慮し選択決定することだと思います。（雅）